



## 財務戦略

### 強靱な財務基盤の構築



取締役・副社長  
Chief Financial Officer  
永田 理

当社は、お客様に喜んでいただける「もっといいクルマづくり」の追求や「いい町・いい社会づくり」への貢献により、企業価値を持続的に高め、ステークホルダーの皆様と

ともに、安定的・継続的に発展していきたいと考えています。

そのために、「成長性」「効率性」「安全性」の3つを柱とした財務戦略を、中期的にバランスをとりながら遂行していきます。

#### 1. 成長性：持続的成長のための継続的な先行投資

自動車産業は100年に一度の転換点を迎えており、特に人工知能(AI)、自動運転、ロボティクスなどの新しい領域が、将来のモビリティの重要なカギを握ると考えております。このようななか、「今日を生き抜く力」と同時に、「明日を生き抜く力」も蓄えておく必要があると考えます。

今日を生き抜く力を「守り」とすると、明日を生き抜く力は「攻め」ということになるかと思えます。これまで、その両方に取り組んでまいりましたが、少し「守り」にシフトしていたかもしれず、これからは、これまで以上に「攻め」を重視していきたいと考えております。

すでに、重点分野の研究開発へのリソースのシフト、Toyota AI Venture ファンド、未来創生ファンドを通じた投資による技術力の確保など、新たな取り組みをはじめしております。

また、これまででは、それぞれ1兆円規模の研究開発投資、設備投資、株主還元を行ってまいりましたが、新たな価値を提供していくには、それだけでは十分ではなく、新しい領域での他社や異業種のパートナーとの協業も必要となります。

M&Aも含めたあらゆる選択肢を考えて、「明日を生き抜く力」を蓄えていきたいと思えます。

#### 2. 効率性：収益性、資産効率の向上

収益構造のさらなる強化にも、引き続き取り組んでまいります。

「Toyota New Global Architecture (TNGA)」では、クルマの基本性能や商品力を飛躍的に向上させるとともに、グループ開発による、部品・ユニットの共用化、開発の効率化を推進しております。また、原価低減活動、固定費の適切な管理も引き続き実施してまいります。

設備投資につきましては、個別案件の優先順位づけや内容の見直しを徹底し、また、設備の小型化・工程の短縮・多車種生産や量の変動への素早い対応を可能とする取り組み、既存設備の有効活用などを実施し、生産性の向上、投資の低減を図っております。

ヒト・モノ・カネといった経営リソースを賢く効率的に使い、その結果として、資産効率を維持・向上させていきたいと考えております。

#### 3. 安全性：資金量の確保

当社は、リーマンショックや東日本大震災などの経験から、いかなる経営環境においても、事業の持続的成長を支えるための財務基盤として、自動車事業の半年分の固定費、金融事業の半年分の再調達額に相当する資金量を確保したいと考えています。

豊富な資金量は、企業価値創造のための土壌であり、各地域でフルラインナップの車種を揃え、次世代技術やM&Aなど、あらゆる選択肢に対応していくため、当社の経営に不可欠なものと考えています。

全方位での取り組みによりリスクの分散を図ると同時に、想定外の環境変化にさらされても、適切な規模・タイミングで事業を展開していきます。

このように、十分な安全性を確保しつつ、中長期的な成長性と効率性を追求することにより、持続的成長を支える強靱な財務基盤を構築していきたいと考えています。



## 財務戦略

### AA型種類株式

2015年7月に、株主の皆様との新しい関係づくりとして、AA型種類株式を発行いたしました。

①中長期の研究開発資金の調達、②中長期保有の株主層の形成、③資金調達手段の多様化を目的とし、調達資金は、燃料電池開発、インフラストラクチャー研究、情報化・高度知能化モビリティの開発など、先行先端分野の研究開発に投入していきます。

中長期的な視点で当社を応援いただき、一緒に歩んでいただける株主の皆様のご意見を経営に活かすことで、さらなる企業価値の向上をめざします。

### 株主還元

当社は株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つとして位置づけており、当期利益を原資とした還元を基本と考えています。

配当につきましては、業績・投資計画・手元資金の状況などを勘案しながら、連結配当性向30%を目安に安定的・継続的な配当に努めており、2017年3月期の年間配当につきましては、1株につき210円とさせていただきます。また2015年9月の中間期より、中間・期末配当のバランスをより平準化する取り組みもはじめています。

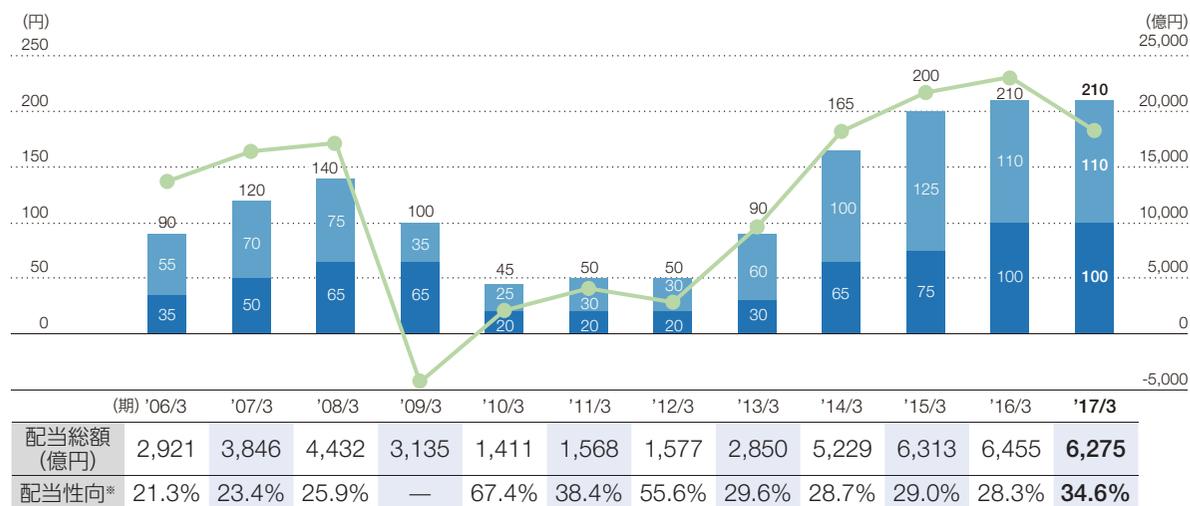
自己株式の取得につきましては、長期的な資本効率と経営環境の変化に対応し、機動的な実施を検討していきます。2017年3月期には、還元ベースで

4,499億円、6,900万株の自己株式を取得いたしました。

今後も、より一層の収益改善に努め、強靱な財務基盤を構築するとともに、説明会などでの株主の皆様との建設的な対話や安定的な還元を通じ、長期的な信頼関係を築き、持続的成長と企業価値向上を実現していきます。

### 1株当たり配当金と当期純利益

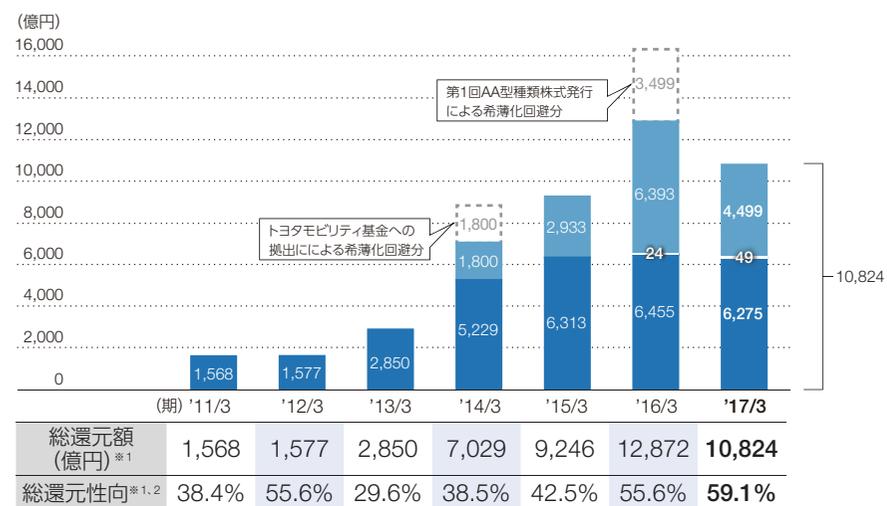
■ 中間配当 ■ 期末配当 ● 当期純利益(右目盛)



※配当性向 = 1株当たり配当金 ÷ 1株当たり当社普通株主に帰属する当期純利益

### 総還元額と総還元性向の推移

■ 配当総額(普通株式) □ 配当総額(第1回AA型種類株式) ■ 自己株取得(還元分) □ 自己株取得(希薄化回避分)



※1 株式価値の希薄化回避のための自己株式取得は除く

※2 総還元性向 = (配当総額(普通株式および第1回AA型種類株式) + 自己株式取得) ÷ 当期純利益



## 経営成績等の概況

### 経営成績の概況

2017年3月期(以下、当連結会計年度という)の経済状況を概観しますと、世界経済については、米国において雇用・所得環境の改善などを背景とした個人消費の増加に支えられ景気回復が続き、欧州では緩やかな回復が続く一方、新興国の一部で弱さがみられました。日本経済については、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続きました。

自動車業界においては、市場は先進国で安定的に推移し、中国で減税効果により拡大した一方、資源国で落ち込みがみられました。また、自動運転技術やコネクティッドカー、燃料電池自動車・電気自動車などの環境技術、カーシェア・ライドシェアなどの分野で、業種を越えた取り組みが活発化しました。

このような状況の中で、当連結会計年度における日本、海外を合わせた自動車の連結販売台数は、897万1千台と、前連結会計年度に比べて29万台(3.3%)の増加となりました。日本での販売台数については、新商品の積極的な投入や全国販売店の努力により、227万4千台と、前連結会計年度に比べて21万5千台(10.4%)増加し、軽自動車を除くトヨタ・レクサスブランドの販売シェアは47.8%、軽自動車を含む販売シェア(含むダイハツおよび日野ブランド)は過去最高の45.0%と、前連結会計年度に引き続き高いレベルで推移しました。海外においても、中近東において販売台数が減少したものの、アジアや欧州などの地域で販売台数が増加した

ことにより、669万7千台と、前連結会計年度に比べて7万5千台(1.1%)の増加となりました。

当連結会計年度の業績については、次のとおりです。

売上高	27兆5,971億円
(前期比増減)	△8,059億円 (△2.8%)
営業利益	1兆9,943億円
(前期比増減)	△8,595億円 (△30.1%)
税金等調整前 当期純利益	2兆1,938億円
(前期比増減)	△7,895億円 (△26.5%)
当社株主に帰属する 当期純利益	1兆8,311億円
(前期比増減)	△4,815億円 (△20.8%)

なお、営業利益の主な増減要因は、次のとおりです。

営業面の努力	2,100億円
為替変動の影響	△9,400億円
原価改善の努力	4,400億円
諸経費の増加ほか	△5,300億円
その他	△395億円

(注)当連結会計年度より、「為替変動の影響」に、海外子会社の営業利益換算差や外貨建引当の期末換算差等を含めています。

### 財政状態の概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は2兆9,950億円と、前連結会計年度末に比べて556億円(1.9%)の増加となりました。当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況と、前連結会計年度に対するキャッシュ・フローの増減は、次のとおりです。

#### 営業活動からのキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動からのキャッシュ・フローは、3兆4,142億円の資金の増加となり、前連結会計年度が4兆4,608億円の増加であったことに比べて、1兆466億円の減少となりました。

#### 投資活動からのキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動からのキャッシュ・フローは、2兆9,699億円の資金の減少となり、前連結会計年度が3兆1,825億円の減少であったことに比べて、2,126億円の減少幅の縮小となりました。

#### 財務活動からのキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動からのキャッシュ・フローは、3,751億円の資金の減少となり、前連結会計年度が4,235億円の減少であったことに比べて、484億円の減少幅の縮小となりました。



## 経営成績等の概況

### 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (2017年3月31日)	前連結会計年度 (2016年3月31日)	増減
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>17,833,695</b>	<b>18,209,553</b>	△ <b>375,858</b>
現金及び現金同等物	2,995,075	2,939,428	55,647
定期預金	1,082,654	1,032,034	50,620
有価証券	1,821,598	1,511,389	310,209
受取手形及び売掛金<貸倒引当金控除後>	2,115,938	2,000,149	115,789
金融債権<純額>	6,196,649	5,912,684	283,965
未収入金	436,867	451,406	△ 14,539
たな卸資産	2,388,617	2,061,511	327,106
繰延税金資産	—	967,607	△ 967,607
前払費用及びその他	796,297	1,333,345	△ 537,048
<b>長期金融債権&lt;純額&gt;</b>	<b>9,012,222</b>	<b>8,642,947</b>	<b>369,275</b>
<b>投資及びその他の資産</b>	<b>11,707,160</b>	<b>10,834,680</b>	<b>872,480</b>
有価証券及び その他の投資有価証券	7,679,928	7,439,799	240,129
関連会社に対する投資及び その他の資産	2,845,639	2,631,612	214,027
従業員に対する長期貸付金	25,187	32,998	△ 7,811
その他	1,156,406	730,271	426,135
<b>有形固定資産</b>	<b>10,197,109</b>	<b>9,740,417</b>	<b>456,692</b>
土地	1,379,991	1,352,904	27,087
建物	4,470,996	4,311,895	159,101
機械装置	11,357,340	10,945,267	412,073
賃貸用車両及び器具	5,966,579	5,652,622	313,957
建設仮勘定	474,188	513,953	△ 39,765
減価償却累計額<控除>	△ 13,451,985	△ 13,036,224	△ 415,761
<b>資産合計</b>	<b>48,750,186</b>	<b>47,427,597</b>	<b>1,322,589</b>

	当連結会計年度 (2017年3月31日)	前連結会計年度 (2016年3月31日)	増減
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	<b>17,318,965</b>	<b>16,124,456</b>	<b>1,194,509</b>
短期借入債務	4,953,682	4,698,134	255,548
1年以内に返済予定の長期借入債務	4,290,449	3,822,954	467,495
支払手形及び買掛金	2,566,382	2,389,515	176,867
未払金	936,938	1,040,277	△ 103,339
未払費用	3,137,827	2,726,120	411,707
未払法人税等	223,574	343,325	△ 119,751
その他	1,210,113	1,104,131	105,982
<b>固定負債</b>	<b>12,762,268</b>	<b>13,214,955</b>	△ <b>452,687</b>
長期借入債務	9,911,596	9,772,065	139,531
未払退職・年金費用	905,070	904,911	159
繰延税金負債	1,423,726	2,046,089	△ 622,363
その他	521,876	491,890	29,986
<b>負債合計</b>	<b>30,081,233</b>	<b>29,339,411</b>	<b>741,822</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>中間資本</b>	<b>485,877</b>	<b>479,779</b>	<b>6,098</b>
<b>資本</b>	<b>18,183,076</b>	<b>17,608,407</b>	<b>574,669</b>
<b>株主資本</b>	<b>17,514,812</b>	<b>16,746,935</b>	<b>767,877</b>
資本金	397,050	397,050	—
資本剰余金	484,013	548,161	△ 64,148
利益剰余金	17,601,070	16,794,240	806,830
その他の包括利益・損失(△)累計額	640,922	610,768	30,154
自己株式	△ 1,608,243	△ 1,603,284	△ 4,959
<b>非支配持分</b>	<b>668,264</b>	<b>861,472</b>	△ <b>193,208</b>
<b>純資産合計</b>	<b>18,668,953</b>	<b>18,088,186</b>	<b>580,767</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>48,750,186</b>	<b>47,427,597</b>	<b>1,322,589</b>

(注)「中間資本」とは、第1回A A型種類株式を負債と株主資本の中間区分に独立して表示したものです。



## 経営成績等の概況

### 連結損益計算書

(単位:百万円)

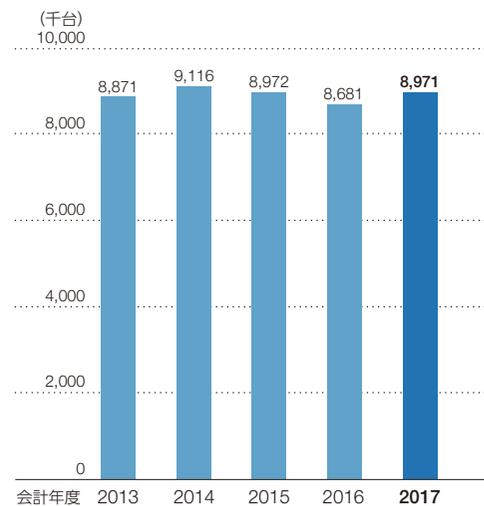
	当連結会計年度 (2017年3月31日に 終了した1年間)	前連結会計年度 (2016年3月31日に 終了した1年間)	増減
売上高	27,597,193	28,403,118	△ 805,925
商品・製品売上高	25,813,496	26,549,111	△ 735,615
金融収益	1,783,697	1,854,007	△ 70,310
売上原価並びに販売費及び一般管理費	25,602,821	25,549,147	53,674
売上原価	21,543,035	21,456,086	86,949
金融費用	1,191,301	1,149,379	41,922
販売費及び一般管理費	2,868,485	2,943,682	△ 75,197
営業利益	1,994,372	2,853,971	△ 859,599
その他の収益・費用(△)	199,453	129,410	70,043
受取利息及び受取配当金	158,983	157,862	1,121
支払利息	△ 29,353	△ 35,403	6,050
為替差益・差損(△) <純額>	33,601	△ 5,573	39,174
その他<純額>	36,222	12,524	23,698
税金等調整前当期純利益	2,193,825	2,983,381	△ 789,556
法人税等	628,900	878,269	△ 249,369
持分法投資損益	362,060	329,099	32,961
非支配持分控除前当期純利益	1,926,985	2,434,211	△ 507,226
非支配持分帰属損益	△ 95,876	△ 121,517	25,641
当社株主に帰属する当期純利益	1,831,109	2,312,694	△ 481,585

(注)当連結会計年度および前連結会計年度における当社普通株主に帰属する当期純利益は1,821,314百万円および2,306,607百万円であり、上記「当社株主に帰属する当期純利益」よりA A型種類株式への配当金などそれぞれ9,795百万円および6,087百万円を控除しています。

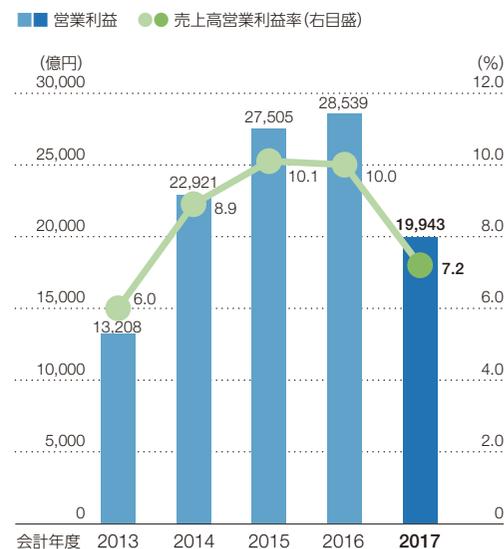
### 1株当たり当社普通株主に帰属する当期純利益

	2017	2016	増減
基本	605円47銭	741円36銭	△ 135円89銭
希薄化後	599円22銭	735円36銭	△ 136円14銭

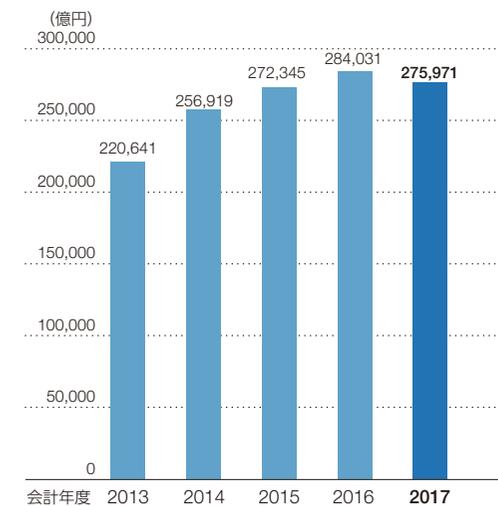
### 連結販売台数



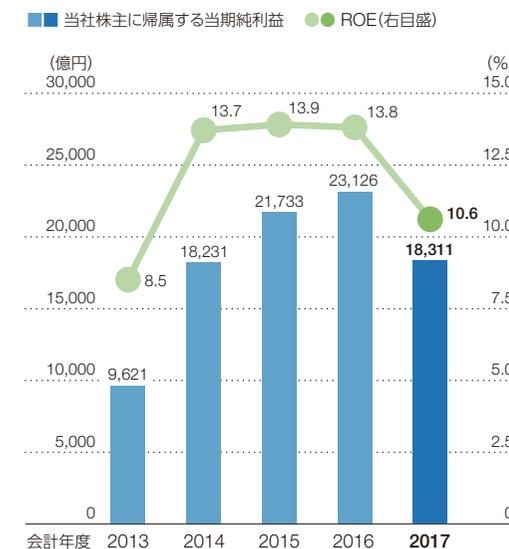
### 営業利益・対売上高比率



### 売上高



### 当社株主に帰属する当期純利益とROE





## 経営成績等の概況

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当連結会計年度 (2017年3月31日に 終了した1年間)	前連結会計年度 (2016年3月31日に 終了した1年間)
<b>営業活動からのキャッシュ・フロー</b>		
非支配持分控除前当期純利益	1,926,985	2,434,211
営業活動から得た現金<純額>への 非支配持分控除前当期純利益の調整		
減価償却費	1,610,950	1,625,837
貸倒引当金及び金融損失引当金繰入額	98,666	159,265
退職・年金費用<支払額控除後>	23,253	8,833
固定資産処分損	30,673	33,329
売却可能有価証券の未実現評価損<純額>	7,073	9,272
繰延税額	△ 53,299	32,889
持分法投資損益	△ 362,060	△ 329,099
資産及び負債の増減ほか	131,996	486,320
<b>営業活動から得た現金&lt;純額&gt;</b>	<b>3,414,237</b>	<b>4,460,857</b>
<b>投資活動からのキャッシュ・フロー</b>		
金融債権の増加	△ 13,636,694	△ 13,549,278
金融債権の回収及び売却	12,927,981	13,115,854
有形固定資産の購入<賃貸資産を除く>	△ 1,223,878	△ 1,282,545
賃貸資産の購入	△ 2,317,559	△ 2,776,671
有形固定資産の売却<賃貸資産を除く>	41,238	42,147
賃貸資産の売却	1,238,278	1,111,727
有価証券及び投資有価証券の購入	△ 2,517,008	△ 2,197,477
有価証券及び投資有価証券の売却及び満期償還	1,901,541	3,415,815
関連会社への追加投資支払<当該関連会社保有現金控除後>	44,274	628
投資及びその他の資産の増減ほか	571,888	△ 1,062,744
<b>投資活動に使用した現金&lt;純額&gt;</b>	<b>△ 2,969,939</b>	<b>△ 3,182,544</b>
<b>財務活動からのキャッシュ・フロー</b>		
長期借入債務の増加	4,603,446	4,845,872
長期借入債務の返済	△ 3,845,554	△ 4,176,202
短期借入債務の増加・減少(△)	273,037	△ 10,903
種類株式の発行による収入	—	474,917
当社種類株主への配当金支払額	△ 3,697	△ 1,225
当社普通株主への配当金支払額	△ 634,475	△ 704,728
非支配持分への配当金支払額	△ 63,936	△ 73,129
自己株式の取得(△)及び処分ほか	△ 703,986	△ 778,173
<b>財務活動に使用した現金&lt;純額&gt;</b>	<b>△ 375,165</b>	<b>△ 423,571</b>
<b>為替相場変動の現金及び現金同等物に対する影響額</b>	<b>△ 13,486</b>	<b>△ 199,871</b>
<b>現金及び現金同等物純増加額</b>	<b>55,647</b>	<b>654,871</b>
<b>現金及び現金同等物期首残高</b>	<b>2,939,428</b>	<b>2,284,557</b>
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>2,995,075</b>	<b>2,939,428</b>



## 経営成績等の概況

### 事業別セグメントの状況

#### 自動車事業

売上高は25兆818億円と、前連結会計年度に比べて8,955億円(3.4%)の減収となり、営業利益は1兆6,929億円と、前連結会計年度に比べて7,560億円(30.9%)の減益となりました。営業利益の減益は、為替変動の影響および諸経費の増加ほかなどによるものです。

#### 金融事業

売上高は1兆8,236億円と、前連結会計年度に比べて726億円(3.8%)の減収となり、営業利益は2,224億円と、前連結会計年度に比べて1,167億円(34.4%)の減益となりました。営業利益の減益は、販売金融子会社において、貸倒関連費用および残価損失関連費用が増加したことなどによるものです。

#### その他の事業

売上高は1兆3,210億円と、前連結会計年度に比べて1,436億円(12.2%)の増収となり、営業利益は813億円と、前連結会計年度に比べて148億円(22.3%)の増益となりました。

#### 当連結会計年度

(2017年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間)

(単位：百万円)

	自動車	金融	その他	消去又は全社	連結
<b>売上高</b>					
外部顧客への売上高	25,032,229	1,783,697	781,267	—	27,597,193
セグメント間の内部売上高	49,618	39,903	539,785	△ 629,306	—
計	25,081,847	1,823,600	1,321,052	△ 629,306	27,597,193
<b>営業費用</b>	23,388,874	1,601,172	1,239,725	△ 626,950	25,602,821
<b>営業利益</b>	1,692,973	222,428	81,327	△ 2,356	1,994,372
<b>総資産</b>	16,156,496	22,507,613	2,170,498	7,915,579	48,750,186
<b>持分法適用会社に対する投資</b>	2,745,437	9,792	—	90,193	2,845,422
<b>減価償却費</b>	912,797	671,155	26,998	—	1,610,950
<b>資本的支出</b>	1,293,564	2,182,149	53,710	12,014	3,541,437

#### 前連結会計年度

(2016年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間)

(単位：百万円)

	自動車	金融	その他	消去又は全社	連結
<b>売上高</b>					
外部顧客への売上高	25,923,813	1,854,007	625,298	—	28,403,118
セグメント間の内部売上高	53,603	42,217	552,089	△ 647,909	—
計	25,977,416	1,896,224	1,177,387	△ 647,909	28,403,118
<b>営業費用</b>	23,528,418	1,556,998	1,110,880	△ 647,149	25,549,147
<b>営業利益</b>	2,448,998	339,226	66,507	△ 760	2,853,971
<b>総資産</b>	15,621,757	21,709,010	1,917,148	8,179,682	47,427,597
<b>持分法適用会社に対する投資</b>	2,532,644	9,168	10,801	78,776	2,631,389
<b>減価償却費</b>	900,434	697,991	27,412	—	1,625,837
<b>資本的支出</b>	1,389,289	2,638,111	41,826	△ 10,010	4,059,216

(注) 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は、当連結会計年度9,177,953百万円、前連結会計年度9,369,868百万円であり、その主なものは、当社の資金(現金及び現金同等物、有価証券および一部の投資有価証券)等です。



## 経営成績等の概況

### 所在地別の状況

#### ■日本

売上高は14兆8,308億円と、前連結会計年度に比べて713億円(0.5%)の増収となりましたが、営業利益は1兆2,022億円と、前連結会計年度に比べて4,752億円(28.3%)の減益となりました。営業利益の減益は、為替変動の影響および諸経費の増加ほかなどによるものです。

#### ■北米

売上高は10兆2,390億円と、前連結会計年度に比べて8,128億円(7.4%)の減収となり、営業利益は3,111億円と、前連結会計年度に比べて2,176億円(41.2%)の減益となりました。営業利益の減益は、諸経費の増加ほかおよび、販売金融子会社において、貸倒関連費用および残価損失関連費用が増加したことならびに金利スワップ取引などの時価評価による評価損が計上されたことなどによるものです。

#### ■欧州

売上高は2兆6,810億円と、前連結会計年度に比べて197億円(0.7%)の増収となりましたが、営業利益は前連結会計年度に比べて846億円減少し、122億円の損失となりました。営業利益の減少は、諸経費の増加ほかなどによるものです。

#### ■アジア

売上高は4兆8,198億円と、前連結会計年度に比べて1,840億円(3.7%)の減収となり、営業利益は4,351億円と、前連結会計年度に比べて140億円(3.1%)の減益となりました。営業利益の減益は、為替変動の影響などによるものです。

#### ■その他の地域

(中南米、オセアニア、アフリカ、中近東)

売上高は2兆1,610億円と、前連結会計年度に比べて491億円(2.2%)の減収となり、営業利益は586億円と、前連結会計年度に比べて502億円(46.1%)の減益となりました。営業利益の減益は、諸経費の増加ほかなどによるものです。

### 当連結会計年度

(2017年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	消去又は全社	連結
<b>売上高</b>							
外部顧客への売上高	8,798,903	10,033,419	2,517,601	4,279,617	1,967,653	—	27,597,193
所在地間の内部売上高	6,031,965	205,672	163,438	540,204	193,421	△ 7,134,700	—
計	14,830,868	10,239,091	2,681,039	4,819,821	2,161,074	△ 7,134,700	27,597,193
<b>営業費用</b>	13,628,623	9,927,897	2,693,283	4,384,642	2,102,380	△ 7,134,004	25,602,821
<b>営業利益・損失(△)</b>	1,202,245	311,194	△ 12,244	435,179	58,694	△ 696	1,994,372
<b>総資産</b>	14,791,969	17,365,237	2,846,469	4,486,021	2,819,935	6,440,555	48,750,186

### 前連結会計年度

(2016年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	消去又は全社	連結
<b>売上高</b>							
外部顧客への売上高	8,588,437	10,822,772	2,507,292	4,475,623	2,008,994	—	28,403,118
所在地間の内部売上高	6,171,051	229,198	154,039	528,236	201,220	△ 7,283,744	—
計	14,759,488	11,051,970	2,661,331	5,003,859	2,210,214	△ 7,283,744	28,403,118
<b>営業費用</b>	13,081,966	10,523,151	2,588,915	4,554,670	2,101,305	△ 7,300,860	25,549,147
<b>営業利益</b>	1,677,522	528,819	72,416	449,189	108,909	17,116	2,853,971
<b>総資産</b>	14,291,434	16,622,979	2,612,210	4,415,700	2,579,113	6,906,161	47,427,597

(注)1. 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は、当連結会計年度9,177,953百万円、前連結会計年度9,369,868百万円であり、その主なものは、当社の資金(現金及び現金同等物、有価証券および一部の投資有価証券)等です。

2. 「その他」は、中南米、オセアニア、アフリカ、中近東からなります。



## 主な財務データの推移(連結決算)

〈米国基準〉

3月31日に終了した連結会計年度		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	
連結販売台数	(千台)	8,913	7,567	7,237	7,308	7,352	8,871	9,116	8,972	8,681	8,971	
為替レート (期中平均)	円/米ドル	114	101	93	86	79	83	100	110	120	108	
	円/ユーロ	162	144	131	113	109	107	134	139	133	119	
売上高	(億円)	262,892	205,295	189,509	189,936	185,836	220,641	256,919	272,345	284,031	275,971	
営業利益・損失(△)	(億円)	22,703	△ 4,610	1,475	4,682	3,556	13,208	22,921	27,505	28,539	19,943	
税金等調整前当期純利益・損失(△)	(億円)	24,372	△ 5,604	2,914	5,632	4,328	14,036	24,410	28,928	29,833	21,938	
当期純利益・損失(△)	(注1) (億円)	17,178	△ 4,370	2,094	4,081	2,835	9,621	18,231	21,733	23,126	18,311	
	配当総額	(億円)	4,432	3,135	1,411	1,568	1,577	2,850	5,229	6,313	6,455	6,275
普通株式	1株当たり配当金	(円)	140	100	45	50	50	90	165	210	210	
	配当性向	(%)	25.9	—	67.4	38.4	55.6	29.6	28.7	29.0	28.3	34.6
自己株式取得額<還元ベース>	(注2) (億円)	699	—	—	—	—	—	1,800	2,933	6,393	4,499 (上限)	
研究開発費	(億円)	9,588	9,040	7,253	7,303	7,798	8,074	9,105	10,045	10,556	10,375	
減価償却費	(注3) (億円)	10,424	10,721	10,320	8,123	7,329	7,273	7,759	8,062	8,851	8,932	
設備投資額	(注3) (億円)	14,802	13,025	5,790	6,423	7,067	8,527	10,007	11,774	12,925	12,118	
総資金量	(注4) (億円)	42,154	33,241	46,563	49,434	49,681	58,831	76,619	85,082	92,299	91,995	
総資産	(億円)	324,583	290,620	303,492	298,181	306,509	354,833	414,374	477,298	474,275	487,501	
株主資本	(億円)	118,695	100,612	103,597	103,323	105,502	121,480	144,691	167,881	167,469	175,148	
株主資本当期純利益率	(%)	14.5	△ 4.0	2.1	3.9	2.7	8.5	13.7	13.9	13.8	10.6	
総資産当期純利益率	(%)	5.3	△ 1.4	0.7	1.4	0.9	2.9	4.7	4.9	4.9	3.8	

(注1) 「当社株主に帰属する当期純利益・損失(△)」を表示

(注2) 普通株式の取得額(当該期の利益に対する株主還元。単元未満株式の買取請求に基づく取得、株式価値の希薄化回避のための取得を除く)

(注3) 減価償却費、設備投資額はリース用車両を除く

(注4) 金融子会社を除く